

SDGsに関するアンケート調査結果 （インターネットアンケート）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けて、SDGsに積極的に取り組んでいます。

令和4年（2022年）12月

江戸川区

1 調査の目的

この調査は、区民のSDGsに関する理解や取り組み状況、「SDGs Month in EDOGAWA()」に関する認知度や参加状況等を把握することを目的として実施した。今回得られた結果を基礎資料の一つとし、SDGsの認知度向上や共生社会の実現に向けた施策を展開していく。

() SDGs推進月間・令和4年9月25日(日)から12月4日(日)まで開催

2 調査期間

令和4年12月1日(木)から令和4年12月14日(水)まで

3 調査方法

区公式ホームページのメールフォームを活用したインターネットアンケート

4 回答者

88人(アンケートページにアクセスし、メールフォームから回答した区民)

5 調査内容

(1) SDGsの認知度

(2) 「SDGs えどがわ10の行動」の認知度

(3) 「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」の認知度及び参加率

(4) 「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」を知ったきっかけ

(5) 「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」の中で、SDGsの理解が深まり、行動につながったと思うイベント

(6) どのような工夫がされていたら「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」を(さらに)知りたい、参加したいと思うか

(7) 「SDGs えどがわ10の行動」の行動例のうち、取り組んでいる行動

6 調査結果(概要)

(1) SDGsの認知度

- ・全体では78人(89%)が知っており、2人(2%)が全く知らなかった。
- ・若年層(30代以下)では、34人(89%)が知っており、全く知らない人はいなかった。
- ・40代以上では、44人(90%)が知っており、2人(4%)が全く知らなかった。

(2) 「SDGs えどがわ10の行動」の認知度

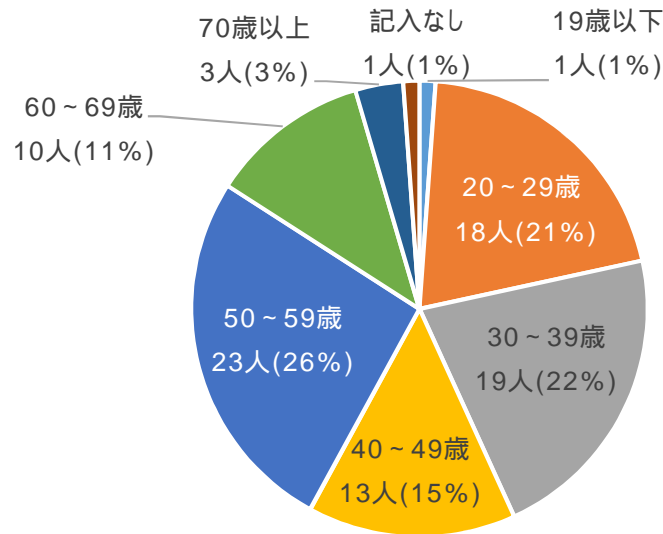
- ・全体で17人(19%)が10の行動すべてを知っており、何らかの取り組みを実施していた。
- ・72人(82%)が10の行動のうちいずれか1つ以上の内容まで知っており、9人(10%)が全く知らなかった。
- ・68人(77%)が10の行動のうちいずれか1つ以上に取り組んでおり、19人(22%)がまだ取り組んでいなかった。

- (3)「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」の認知度及び参加率
- ・全体で 68 人 (77%) が「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」を知っており、20 人 (23%) が全く知らなかった。
- (4)「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」を知ったきっかけ
- ・「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」を知っている人は、広報えどがわ・チラシで知った人が最も多かった。
- (5)「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」の中で、SDGs の理解が深まり、行動につながったと思うイベント
- ・「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」に参加した人は、「SDGs FES in EDOGAWA」SDGs に関する展示で理解が深まり、行動につながったと回答した人が多かった。
- (6) どのような工夫がされていたら「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」を(さらに)知りたい、参加したいと思うか
- ・「広報・PRの仕方を工夫する」が最も多く、次いで「体験型のイベントを増やす」が多かった。
- (7)「SDGs えどがわ 10 の行動」の行動例のうち、取り組んでいる行動
- ・行動 9「再生紙を利用する、詰め替えできる製品を選ぶ」が最も多く、次いで行動 8「ごみとして捨てる前に、資源にならないか確認する」が多かった。
 - ・SDGs を「聞いたことはあるが内容は知らない」または「全く知らない」と回答した人(計 10 人)のうち、9 人 (90.0%) が日常の中で「SDGs えどがわ 10 の行動」のいずれか 1 つ以上の行動に取り組んでいた。
 - ・「SDGs えどがわ 10 の行動」に「まだ取り組めていない」または「内容までは知らない」、「全く知らない」と回答した人(計 19 人)のうち、16 人 (84.2%) が日常の中で「SDGs えどがわ 10 の行動」のいずれか 1 つ以上の行動に取り組んでいた。

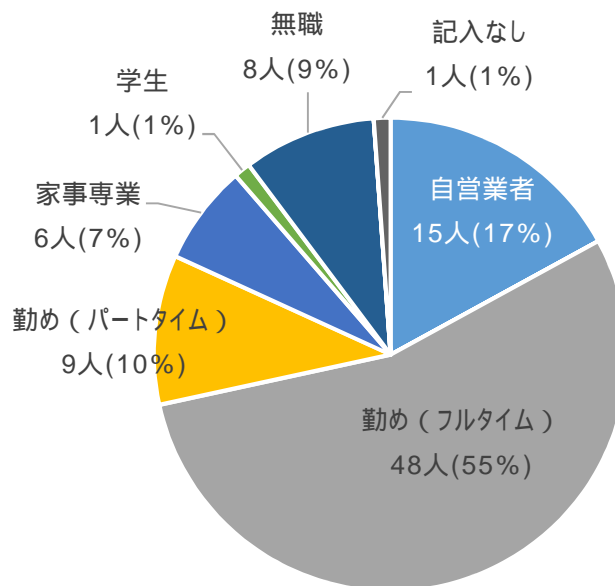
SDGsに関するアンケート調査結果【詳細】

1. 回答者の属性

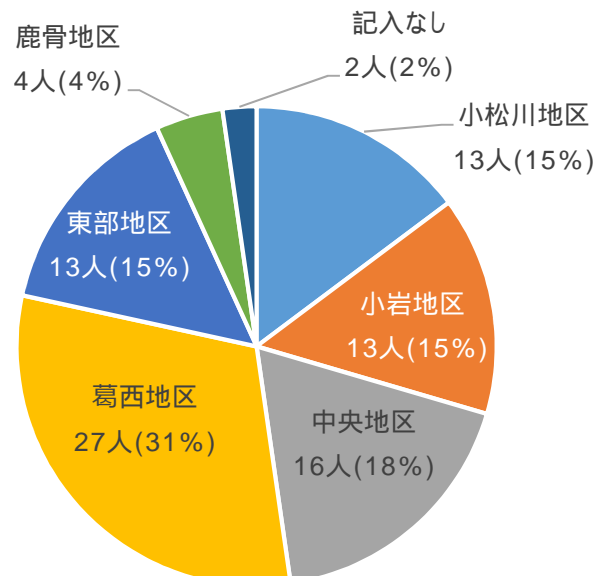
(1) 年齢



(2) 職業



(3) 居住地域

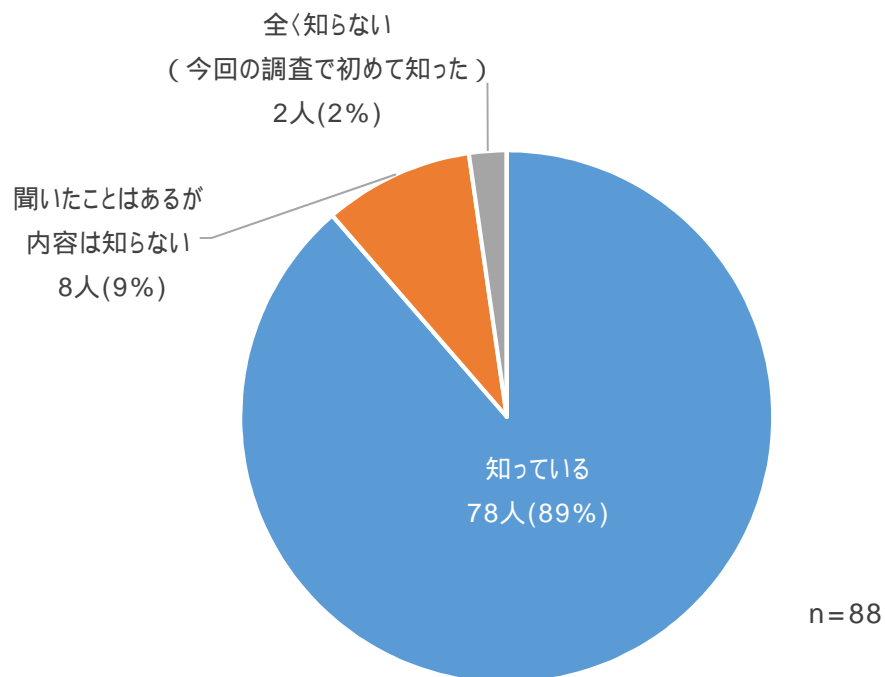


2. 調査結果

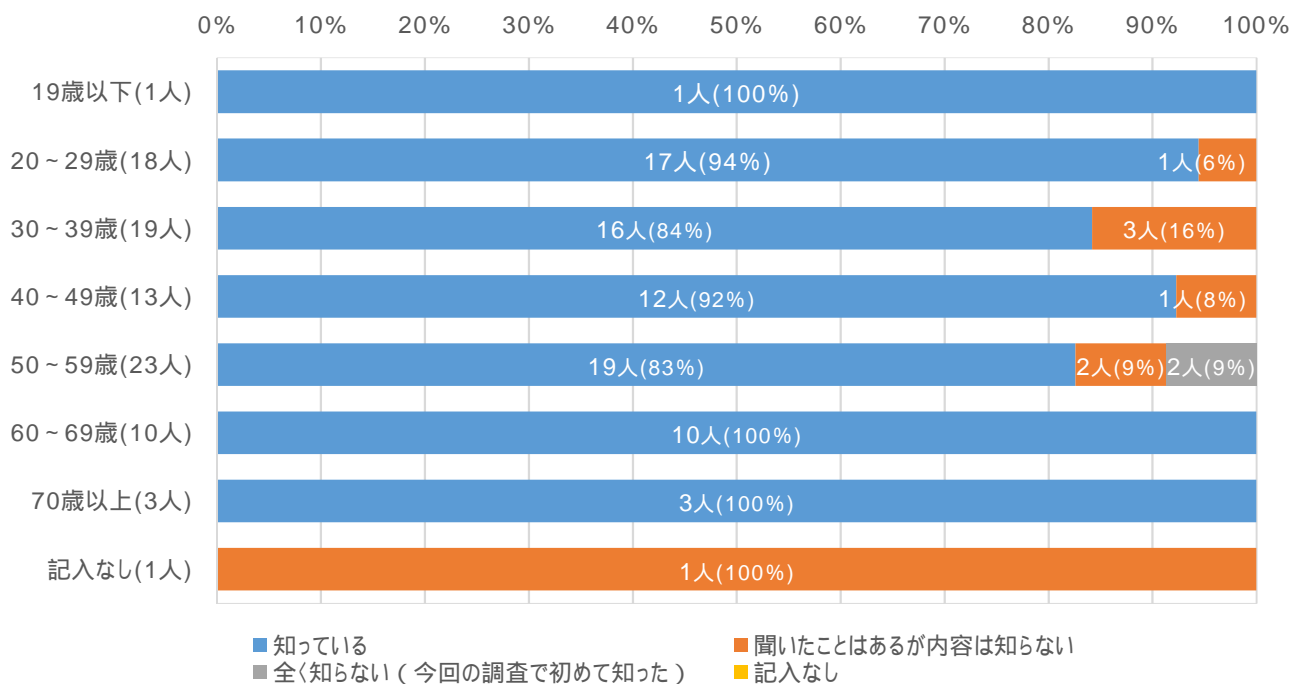
(1) SDGsを知っていますか。

- ・全体では78人(89%)が知っており、2人(2%)が全く知らなかった。
- ・若年層(30代以下)では、34人(89%)が知っており、全く知らない人はいなかった。
- ・40代以上では、44人(90%)が知っており、2人(4%)が全く知らなかった。

【全体】



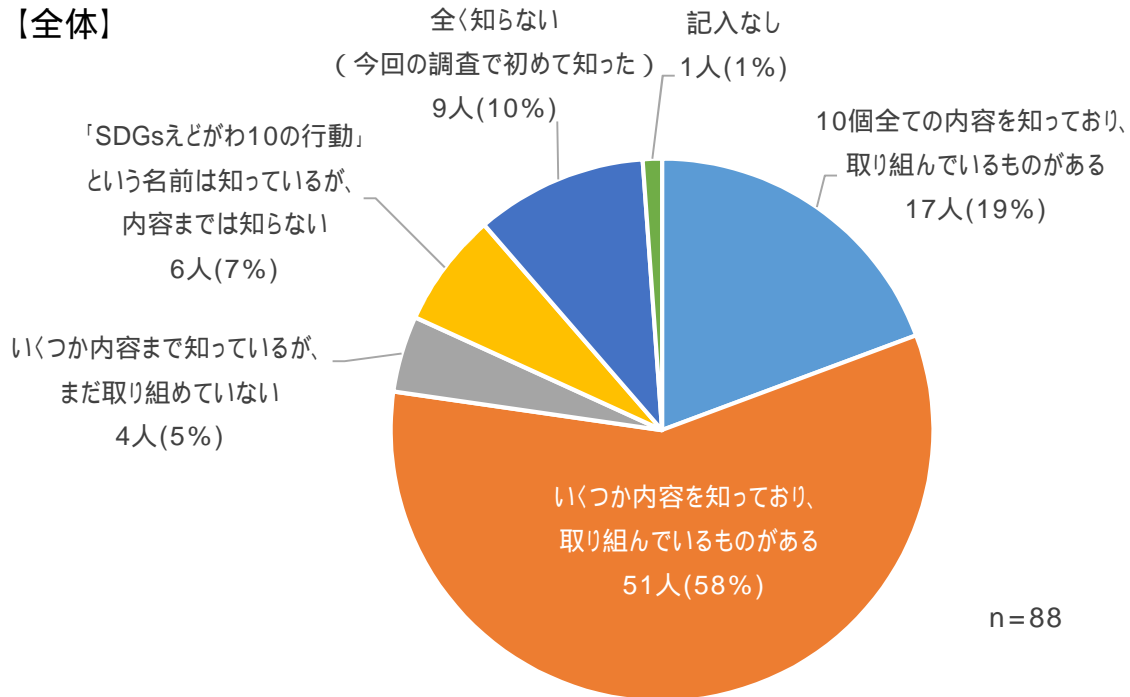
【年代別】



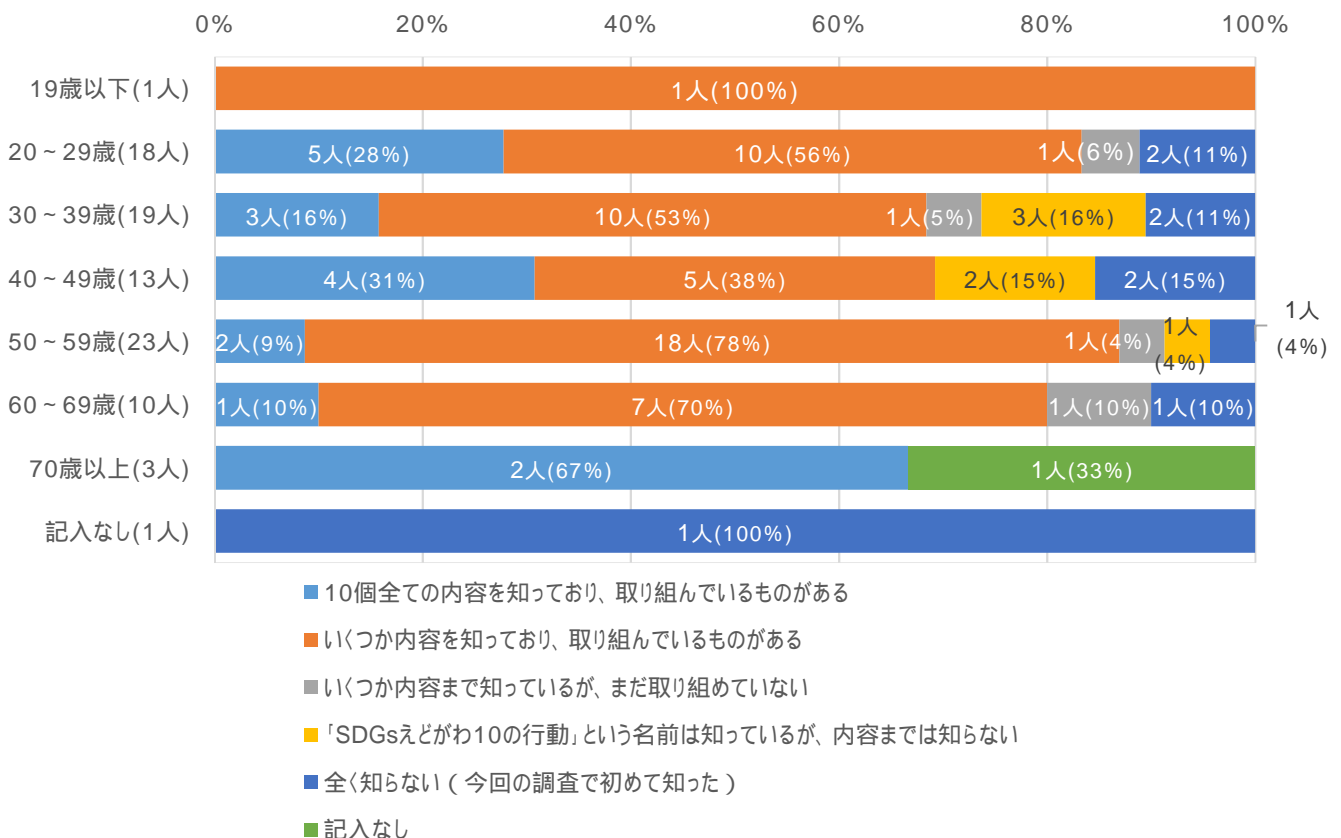
(2)「SDGsえどがわ10の行動」を知っていますか。

- ・全体で17人(19%)が10の行動すべてを知っており、何らかの取り組みを実施していた。
- ・72人(82%)が10の行動のうちいずれか1つ以上の内容まで知っており、9人(10%)が全く知らなかった。
- ・68人(77%)が10の行動のうちいずれか1つ以上に取り組んでおり、19人(22%)がまだ取り組んでいなかった。

【全体】



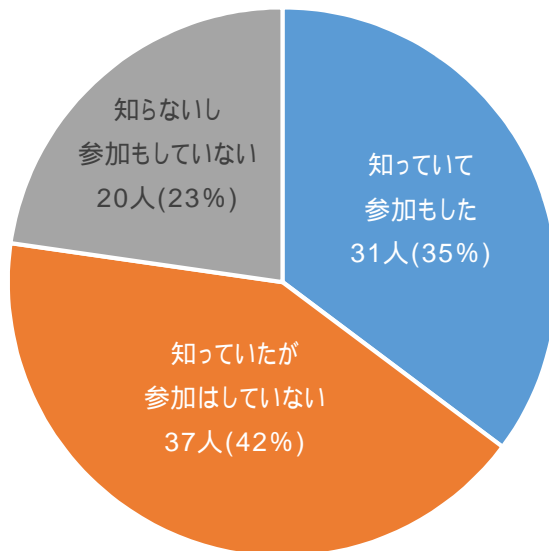
【年代別】



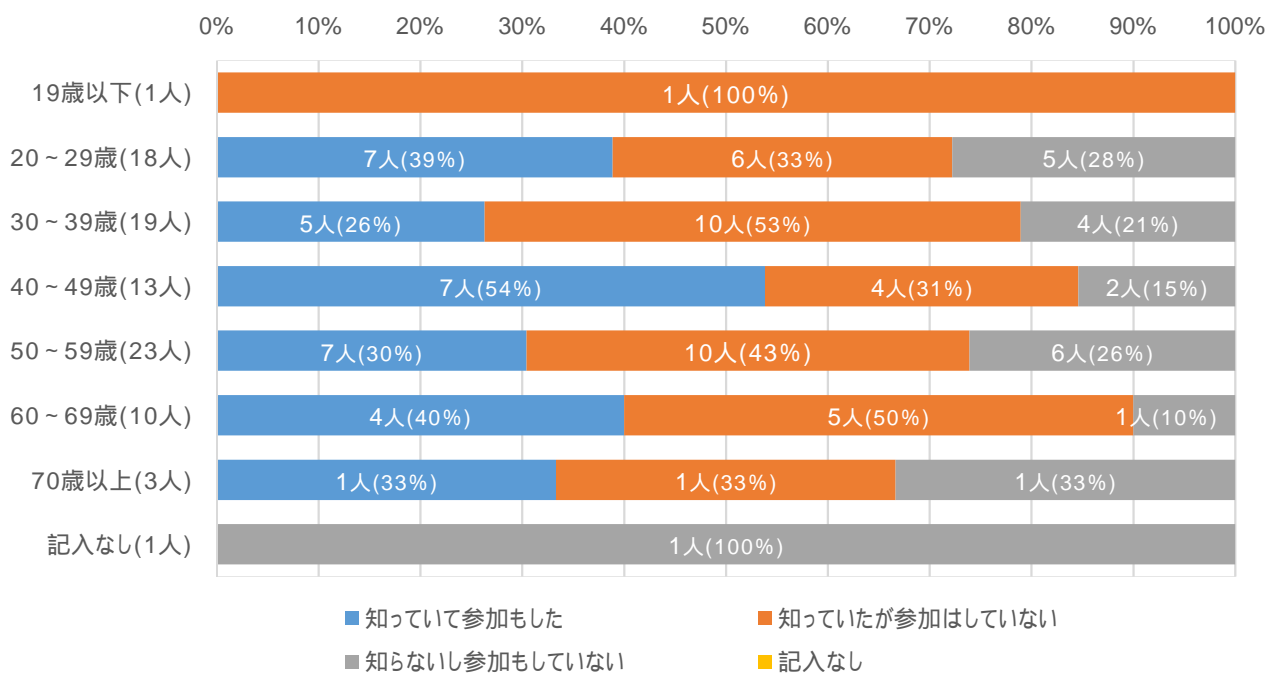
(3)「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」を知っていますか。

- ・全体で 68 人 (77%) が「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」を知っており、20 人 (23%) が全く知らなかった。

【全体】

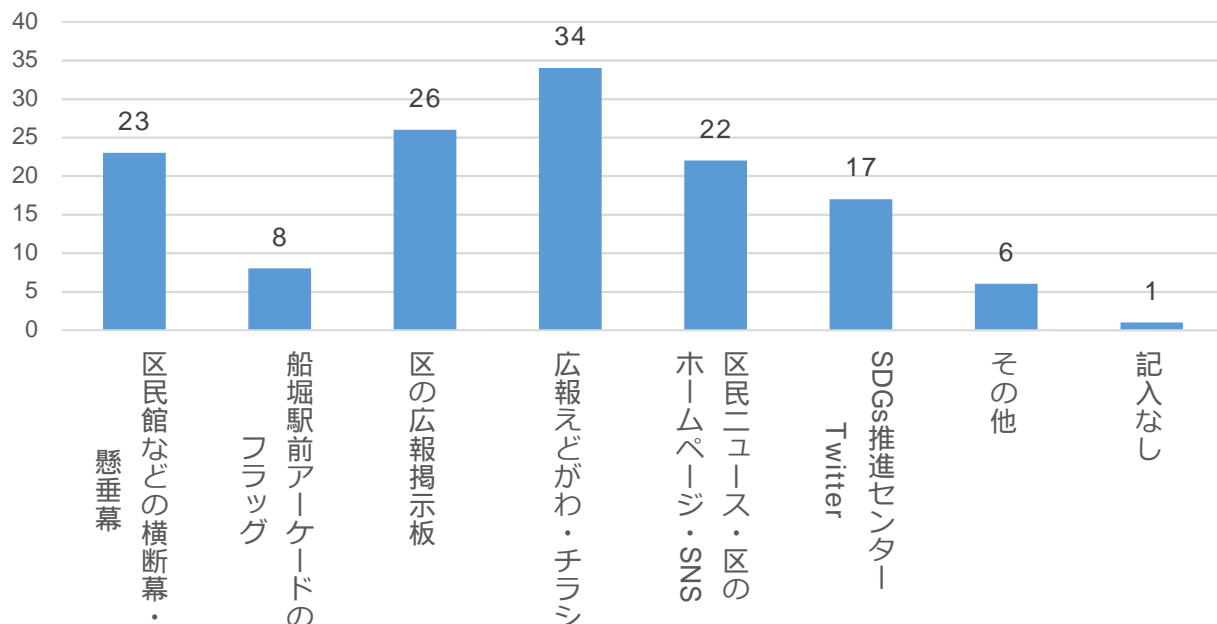


【年代別】



(4)「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」をどこで知りましたか。
(複数回答可)

・「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」を知っている人は、
広報えどがわ・チラシで知った人が最も多かった。

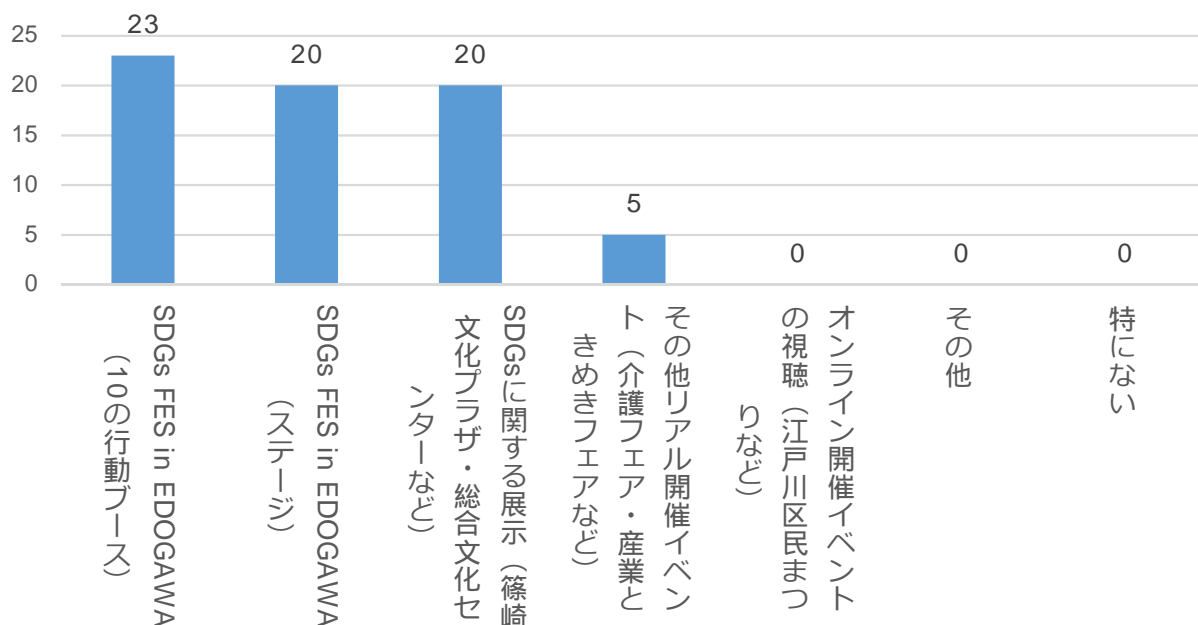


「その他」の内訳 (回答の一部抜粋)

図書館の特集、学校・保育園からのお便り、職場、新聞、イベントでの案内 等

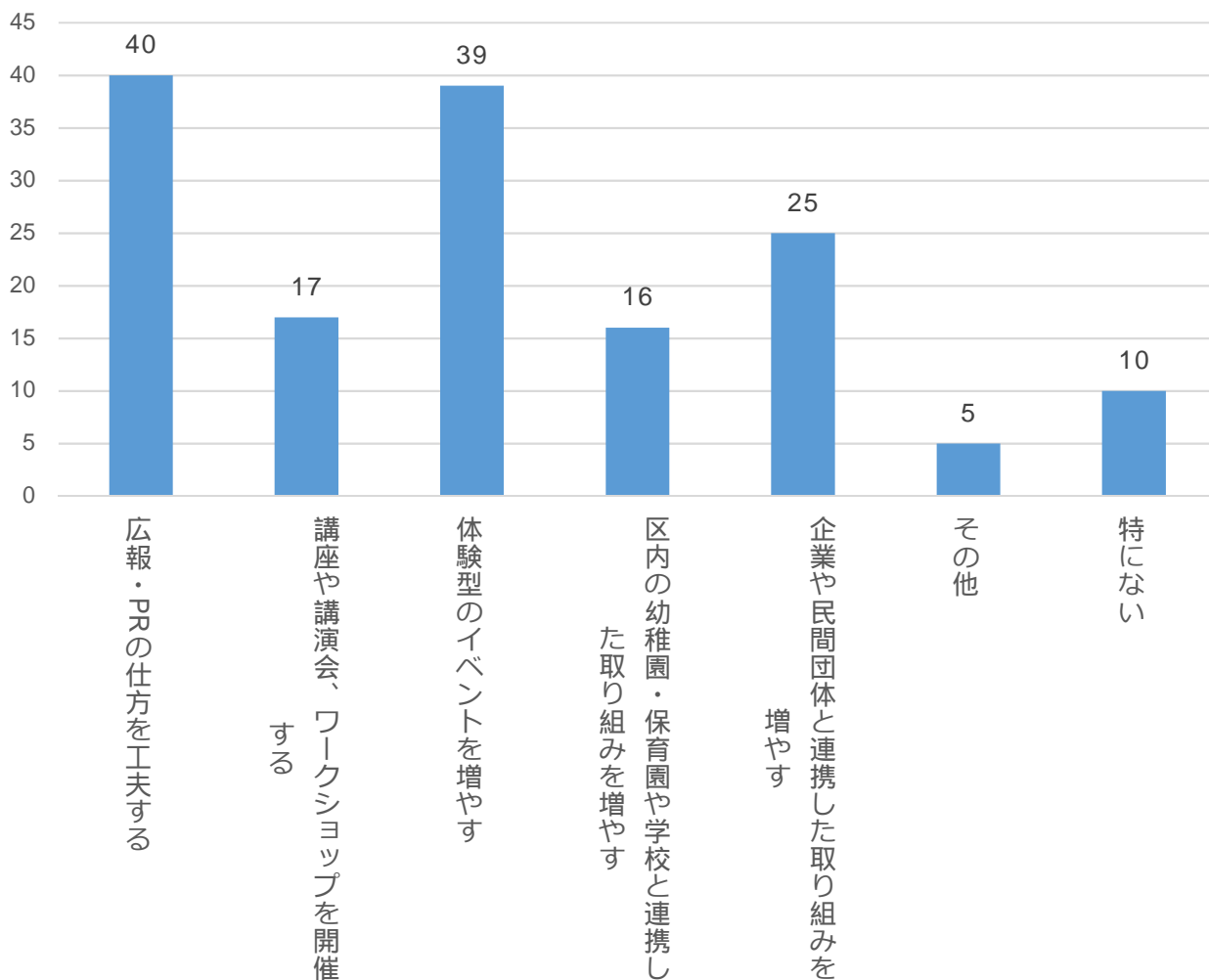
(5)「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」のうち、SDGsの理解が深まり、行動につながったと思うイベントは何ですか。(複数回答可)

・「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs推進月間)」に参加した人は、
「SDGs FES in EDOGAWA」、SDGsに関する展示で理解が深まり、行動につながったと回答した人が多かった。



(6) どのような工夫がされていたら「SDGs Month in EDOGAWA (SDGs 推進月間)」を(さらに)知りたい、参加したいと思いますか。(複数回答可)

・「広報・PRの仕方を工夫する」が最も多く、次いで「体験型のイベントを増やす」が多かった。

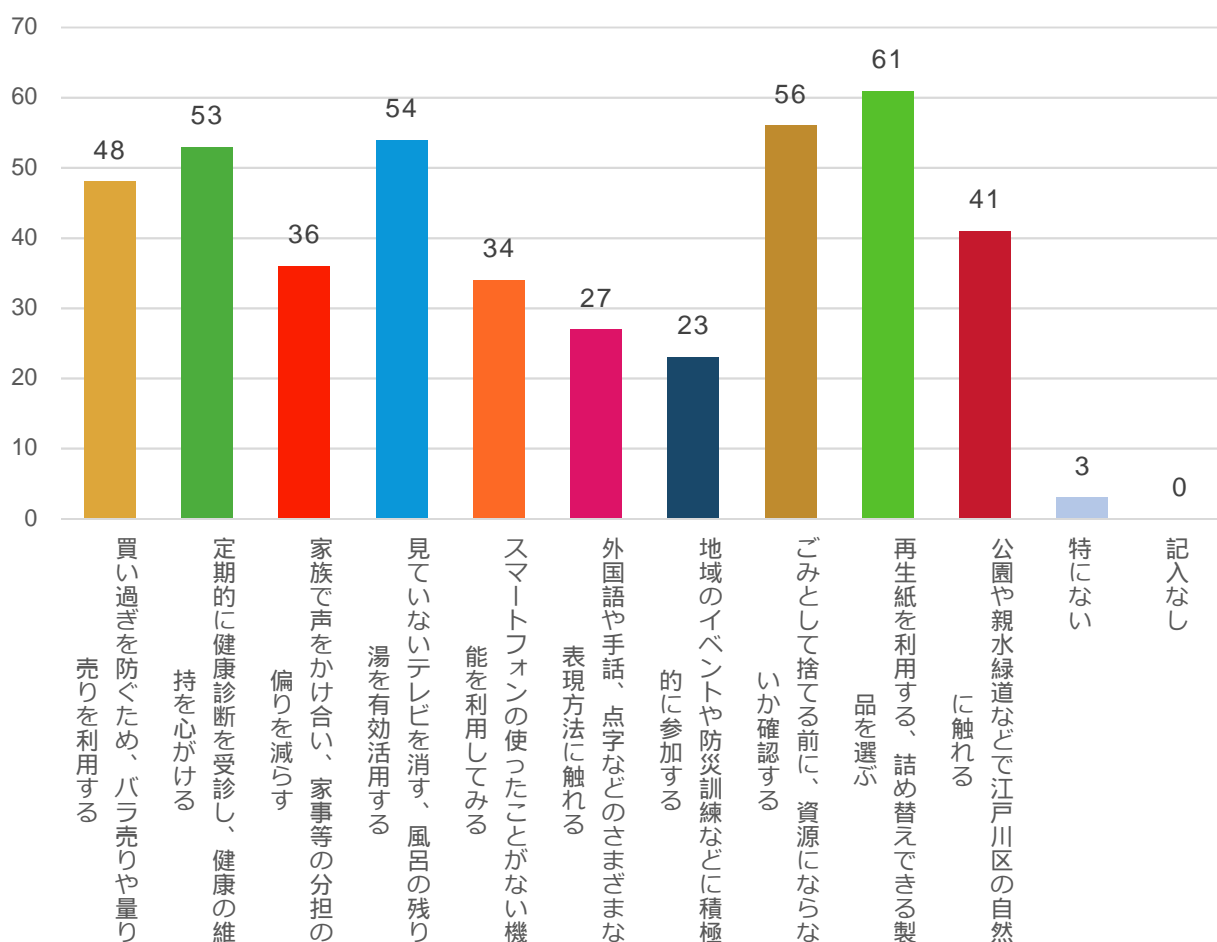


「その他」の内訳及び具体的なお意見(回答の一部抜粋)

- ・さまざまな障害を持つ人々への理解を深められるようなイベントを行う
- ・区民一人ひとりが持続的にSDGsに関心を持ち、日常生活の中で実践していくために、具体的で実践的な体験型イベントを行う
- ・SDGsに資する行動に対し、ポイントや景品を渡すイベントを行う
- ・SDGsの具体的な成果を見えるようにする
- ・学校で行っているペットボトルキャップや切手などの回収を地域でも行う
- ・未就学児でも参加できるイベントを行う
- ・タワーホール船堀のSDGsカラーでのライトアップ時に、色の意味をSNSで知らせる 等

(7)「SDGs えどがわ 10 の行動」の行動例で取り組んでいるものはありますか。(複数回答可)

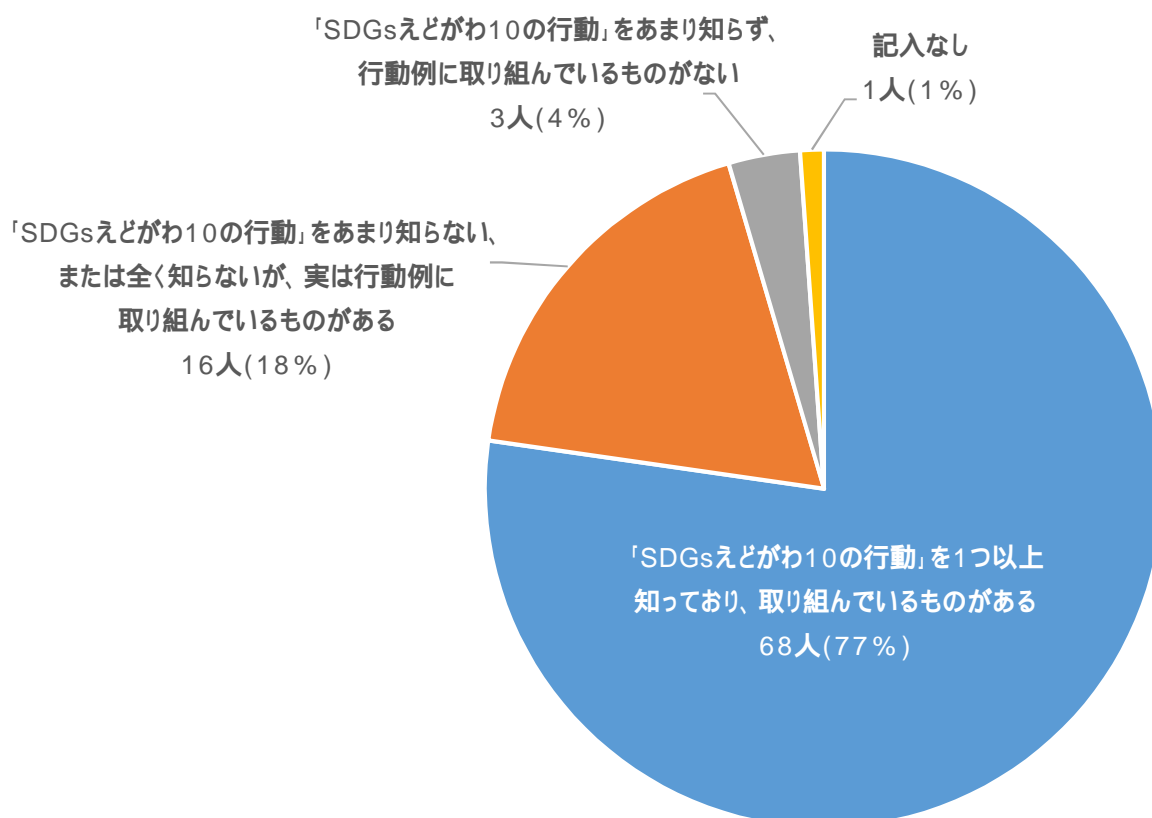
- ・行動9「再生紙を利用する、詰め替えできる製品を選ぶ」が最も多く、次いで行動8「ごみとして捨てる前に、資源にならないか確認する」が多かった。



SDGsを「聞いたことはあるが内容は知らない」または「全く知らない」と回答した人(計10人)のうち、9人(90.0%)が日常の中で「SDGs えどがわ 10 の行動」のいずれか1つ以上の行動に取り組んでいた。

「SDGs えどがわ 10 の行動」に「まだ取り組めていない」または「内容までは知らない」、「全く知らない」と回答した人(計19人)のうち、16人(84.2%)が日常の中で「SDGs えどがわ 10 の行動」のいずれか1つ以上の行動に取り組んでいた。

【10の行動の認知度と行動の関係】



上図の割合は、前回調査時（令和4年9月）より27%上昇しており、上図とを併せた割合（95%）も、前回調査時より4%上昇している。このことから、「SDGsえどがわ10の行動」の認知度が上昇し、行動を実践している人も増加傾向にあるといえる。

普段の何気ない行動がSDGsにつながっていることを、広報やSNS、イベントなどで周知し理解を深めていただき、「自分もSDGsに貢献している」と実感していただくことで、より一層のSDGsへの取り組み活性化が期待できる。

【問い合わせ先】

江戸川区 SDGs推進センター
03 - 5676 - 7885

